

# コスモス ニュースレター EMC & 安全

Cosmos Newsletter on EMC & Safety



株式会社コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation  
〒516-2102 三重県度会郡度会町大野木 3571 番地 2

本社・大野木事業所

<http://www.safetyweb.co.jp/>

記事の配列は、概ね、国際規格を最初におき、米、欧、オセアニア、アジアの順です。

## コスモスニュースレターEMC &安全

## 目次



エグゼクティブサマリー Executive Summary ..... 2

IEC: 総務省: CISPR ソウル会議の結果について: 電波利用環境委員会報告概要(案) .... 3

IEC: 規格解説: CISPR 32 Ed. 1.0 (2011-10) (マルチメディア エミッション) FDIS 発行(2/2)3

IEC: 規格速報: CISPR 14-1 Ed. 5.2 (2011-11): 家電器具、電気工具規格..... 7

IEC: 規格解説: IEC 60065, IEC 60950-1, IEC 62133: バッテリーの安全要求整合化..... 8

IEC: 規格解説: IEC 62040-2(ed. 2 – 2005) UPS Part 2: 電磁両立性要求 正誤票 1 ..... 9

IEC: 新規格リスト ..... 10

ISO: 新規格リスト ISO 26262 シリーズ 車両機能安全規格発行 ..... 12

国際テーマ: コスモスニュースから各国認証関連情報を再掲 ..... 13

国際テーマ: UNECE, EU: 電気自動車 (EV)の導入を加速する合意協定 ..... 14

国際テーマ: UNECE: RESS: 規制 No. 10 への修正 04 シリーズに対する正誤表を提案 .. 15

国際テーマ: 機械安全基礎講座: 第 6 回リスクアセスメントとは(その 2) ..... 17

USA: CPSC: 子供製品の製品認証試験、ラベリング: 定期的試験の要求 ..... 20

USA: DOE: 再生可能エネルギーのグリッドへの統合に対する成功戦略 報告書 ..... 21

USA: DOE: 省エネプログラム: 蛍光灯安定器省エネ規格: 最終規則発行 ..... 21

USA: ANSI/UL: 新規格リスト ..... 22

USA: ANSI/ IEEE: 新規格リスト: ..... 26

カナダ: 官報通知 No. SMSE-014-11 – 認証機関関連基準 CB-01, Issue 4 等の発行 ..... 26

EU: 電気/電子製品、リフト等 9 件の工業分野指令で製品安全を改善: 指令改訂提案 ..... 28

EU: 短距離デバイス SRD: 無線スペクトラム整合に関する決定 2011/829/EU ..... 30

EU: CENELEC: 規格解説: EN 55020/A11 (2011/10) (TV 放送受信機等 – イミュニティ) 31

EN: CENELEC: 規格解説: EN 55022:2010 (ITE エミッション規格)への正誤表発行 ..... 32

EU: 整合規格リスト発表: 機械指令リスト及びその正誤表、防爆(ATEX) 機器指令 ..... 33

EU: CENELEC: 新規格リスト ..... 34

EU: ETSI: 新規格リスト ..... 36

ニュージーランド: 9-190 kHz 帯域の短距離デバイス SRD 出力増強を提案 ..... 36

中国: 新規格リスト ..... 37

台湾: 商品検証業務委託検証の対象: ポータブル電動丸鋸等の類別と項目の明細表 ..... 38

台湾: 新規格リスト: ..... 39

総務省: IEC: CISPR ソウル会議の結果について: 電波利用環境委員会報告概要(案) ... 40

チュートリアル: 電気機器の設計について製品安全上考慮すべき基本事項 本号休載 .. 18

コスモス・コーポレーションからのご案内: EMC センター ..... 19

ちょっといっぴく: 小クイズコーナー 米国国家認定試験機関制度 (NRTL) について ... 27

社長の独り言 ..... 44

コスモス・コーポレーションからのご案内 ..... 45



### 総務省: IEC: CISPR ソウル会議の結果について: 電波利用環境委員会 報告概要(案)

～ CISPR ソウル会議の結果について～

- 2011年のCISPR会議は、10月11日から10月20日までの10日間にわたり、韓国のソウルで開催された。日本からは、総務省、独立行政法人情報通信研究機構、日本電信電話株式会社、各工業会等から35名が参加した。期間中、総会及び各小委員会等において審議等が行われた。主な結果を報告する。

### IEC: 規格解説: CISPR 32 Ed. 1.0 (2011-10) (マルチメディア エミッシ ョン) FDIS 発行(2/2)

### IEC: 規格解説: IEC 60065, IEC 60950-1, IEC 62133: バッテリーの安全 要求整合化

- IEC 60065 及び IEC 60950-1 の両者は、最終製品を試験し評価するための部品に対する強制規格のリストを提示しているが、これら二件の規格の現行版においては、IEC 62133 (バッテリーに対する安全要求) についての言及がない。従って、IEC 62133 により規定の要求事項に対し試験することが出来ない。
- IEC 60065, 60950-1, 及び 62368-1 の次版は、IEC 62133 並びに適切な場合には他のバッテリー規格に対する強制的参照を、含むよう、整合化のプロセスにある。

### 国際テーマ: UNECE, EU: 電気自動車 (EV)の導入を加速する合意協定

- 提案された協力協定に従って、グローバル技術規制に関する1998年協定の下、電気自動車に関する二組のインフォーマルな作業班が、設置される。
- 第一のグループは、電気自動車、及びバッテリーを含んで部品の安全側面に、対処する。それは、使用中、再充電中、並びに事故後それぞれの状況下での電気ショックに対して助手席乗員の安全をカバーする。第二のグループは、電気自動車に適用される規制の環境側面に焦点を当てる。

### EU: 電気/電子製品、リフト等9件の工業分野指令で製品安全を改善: 指 令改訂提案

- 先月号参照。製品マーケティングのための新しい法制枠組み (NLF) が具体化される。各指令に対する具体的改訂提案が、発表された。
- 9件の指令の一定の条項は、EUレベルで開発されたモデル条項により調整される作業が進行中である、これにより、製品適合執行業務の推進を難しくしているEU法における相違が、克服されるであろう。9件の指令で異なっている適合要求を同一にすることを意図する。

### EU: CENELEC: 規格解説: EN 55020/A11(2011/10) (TV放送受信機等 イミュニティ)

- EN 55020/A11(2011/10) (音声およびTV放送受信機と関連機器 イミュニティ特性) 発行。RF電磁界 - AM変調搬送波 (790-862 MHz) 放射の試験 を追加

### EU: 整合規格リスト発表: 機械指令リスト及びその正誤表、防爆 (ATEX) 機器指令

- 整合規格リスト発表: 機械指令リスト及びその正誤表、防爆(ATEX) 機器指令
- EN ISO 10218-1:2011の「適合推定の停止日 (DoC)」が2012年1月31日から2013年1月1日に修正

# A2LA 認定校正サービス

電圧、電流、電力、RF、EMC 測定機器ほか

## ISO/IEC 17025:2005 校正試験所として A2LA に認定

コスモス・コーポレーションは「ISO/IEC 17025:2005 & ANSI/NCSL Z540-1-1994」に適合した校正試験所として、8月4日付けで A2LA に認定を受けました。(認定番号=2900.02) これにより、電圧、電流、電力、RF、EMC 機器等について、A2LA および ILAC 認定の校正証明書を発行できるようになりました。

### ILAC とは？

『ILAC』(International Laboratory Accreditation Cooperation) は、世界で最も権威ある校正試験所認定の国際組織です。ILAC の認定を受けるということは、ISO/IEC17025 に基づく品質管理体制のもと、世界各国で受け入れ可能な信頼性の高い校正サービスが提供できることを意味します。

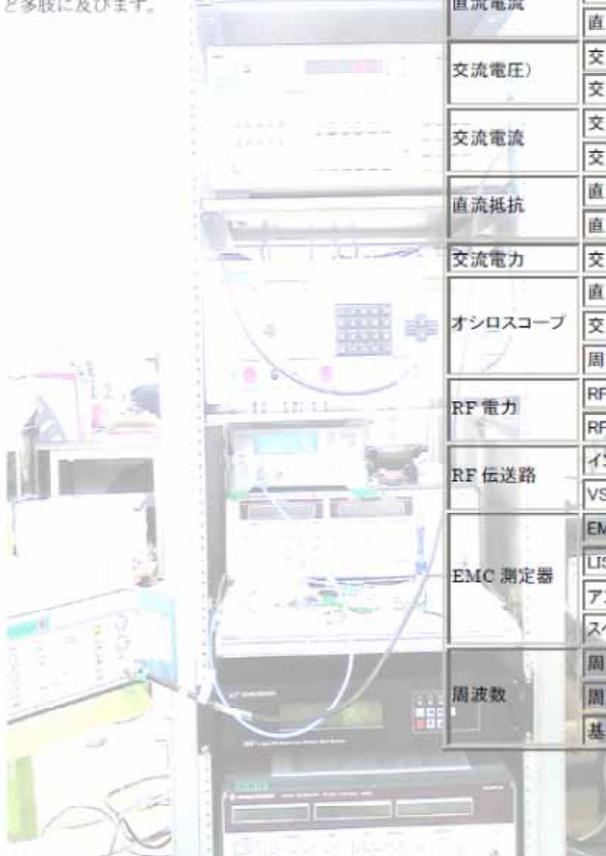
### A2LA とは？

『A2LA』(The American Association for Laboratory Accreditation) は ILAC に加盟している試験所認定機関の一つです。認定範囲は、電気、機械、医療、化学、材料など多岐に及びます。

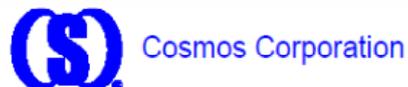
## A2LA 認定校正業務範囲

コスモス・コーポレーションでは、A2LA に認定された業務範囲において、A2LA および ILAC 認定シンボル付きの校正証明書を発行することができます。以下は、その認定校正業務範囲の一例です。

校正対象	校正項目	校正範囲
直流電圧	直流電圧発生	10mV ~ 1000V
	直流電圧測定	1mV ~ 1000V
直流電流	直流電流発生	10uA ~ 100A
	直流電流測定	1uA ~ 1A
交流電圧)	交流電圧発生	10mV ~ 700V
	交流電圧測定	10mV ~ 700V
交流電流	交流電流発生	1uA ~ 100A
	交流電流測定	1uA ~ 1A
直流抵抗	直流抵抗	1Ω ~ 100MΩ
	直流抵抗測定	1Ω ~ 1GΩ
交流電力	交流電力測定	100W, 1kW
オシロスコープ	直流電圧	1V ~ 1000V
	交流電圧	1V ~ 700V
	周波数応答	1kHz ~ 1MHz
RF 電力	RF 電力発生	9kHz ~ 18GHz
	RF 電力測定	9kHz ~ 26.5GHz
RF 伝送路	インピーダンス	9kHz ~ 8.5GHz
	VSWR	9kHz ~ 8.5GHz
EMC 測定器	EMI レシーバ	9KHz ~ 3GHz
	LISN	9KHz ~ 3GHz
	アンテナ	25MHz ~ 1000MHz
	スペクトラムアナライザ	9KHz ~ 3GHz
周波数	周波数発生	10Hz ~ 18GHz
	周波数測定	10Hz ~ 40GHz
	基準周波数	10MHz



※お問合せは—営業本部 [sales@cosmos-corp.com] まで



● ニュースレターの内容

本誌は、EMC 及び安全(EMC and Safety) 分野に関し、世界の主要機関/地域により実施され、かつ電気電子製品デバイスに適合が求められている、規格/法規制情報を、お届けいたします。

重要情報を幅広く調査、収集、かつ、要約して掲載し、当該分野の最新情報、潮流をすばやく捉えることができるようにいたします。情報源を明示しますので、貴殿の関心により、更に深い調査が可能です。

本誌は各国への技術法規適合製品を試験認証開発管理される部門の方にとり必読の内容です。

- 対象機関/地域: IEC 等国際機関、並びに、FCC UL を含む米国、EU, CENELEC, CEN を含む欧州、その他オセアニア、及び日本を含むアジアの各地域

- 情報源: カバー対象の機関、地域の Web site、或は情報サービス。又、ご協力のご同意を頂いた日本国内及び中国・韓国・台湾などの当該分野権威者から提供された情報。

● 本誌購読のお申し込み方法

コスモス・コーポレイション 営業本部まで [sales@cosmos-corp.com](mailto:sales@cosmos-corp.com)

Tel 0598-30-5225

Fax 0598-30-5571

- 発行：年間 11 回発行。各号 A4 版、40 ページ前後。

- 価格：各号 2,000 円 (年間購読の場合 1 年 11,000 円)(消費税込)

● 本誌の内容案内、ご購入案内は、[http://www.safetyweb.co.jp/?page\\_id=1113](http://www.safetyweb.co.jp/?page_id=1113)

本誌の記事が正確であるよう最大の努力を払っておりますが、間違いが含まれていることがあるかもしれません。本情報をご使用になられる場合はご自身でもう一度ご確認ください。

株式会社コスモス・コーポレイションは、下記 Web site の運営体からそれぞれ個別の条件の下、Web 情報の引用、転載につき許可を頂いております。翻訳転載された記事の著作権は原著作権者に属します。本誌掲載記事の無断転載を禁じます。本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。

国際機関	<a href="#">IEC: International Electro technical Commission</a>	国際電気標準会議
米州	<a href="#">A2LA: American Association for Laboratory Accreditation</a>	米国試験所認定協会
	<a href="#">ANSI: American National Standards Institute</a>	米国規格協会
	<a href="#">FCC: Federal Communications Commission</a>	連邦通信委員会
	<a href="#">IEEE: Institute of Electric and Electronics Engineers</a>	米国電気電子学会
	<a href="#">CSA: Canadian Standards Association</a>	カナダ規格協会
欧州	<a href="#">CENELEC: European Committee for Electro technical Standardization</a>	欧州電気技術標準化委員会
	<a href="#">ECO : European Communications Office</a>	欧州通信オフィス
	<a href="#">ETSI: European Telecommunications Standards Institute</a>	欧州電気通信標準協会
	<a href="#">EU/EC: European Union/European Commission</a>	欧州連合/欧州委員会
オセアニア	<a href="#">ACMA: Australian Communications and Media Authority</a>	オーストラリア通信/メディア局
	<a href="#">NZ: New Zealand Government Radio Spectrum Management</a>	ニュージーランド政府 RSM
アジア	<a href="#">BSMI: Bureau of Standards, Metrology &amp; Inspection</a>	台湾經濟部標準檢驗局
	<a href="#">CNS: Chinese National Standards Online Service</a>	台湾中国国家規格検索システム
日本	<a href="#">METI: Ministry of Economy, Trade and Industry</a>	経済産業省
	<a href="#">MIC: Ministry of Internal Affairs and Communications</a>	総務省
	<a href="#">NPB: National Printing Bureau</a>	独立行政法人国立印刷局
	<a href="#">VCCI: Voluntary Control Council for Interference</a>	一般財団法人 VCCI 協会

Cosmos Corporation is granted the copyright authorization for the reproduction of the Web site information from the above listed organizations with the individual condition. Further use, modification, redistribution of the information on the Cosmos Newsletter on EMC& Safety is strictly prohibited.

**コスモスニュースレター EMC &安全 (Cosmos Newsletter on EMC & Safety) 2012-01-01 (No. 28)**

発行所：株式会社コスモス・コーポレイション 松阪事業所 <http://www.safetyweb.co.jp/>

〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地

発行人：濱口慶一

編集人：倉品光雄 NARTE 認定 Certified EMC Engineer (EMC-002315-NE)

© 2012 株式会社コスモス・コーポレイション Cosmos Corporation

本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。